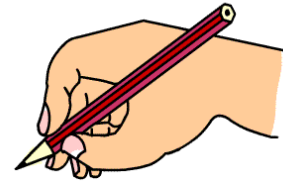


学習のきまり（2年生用）

鹿屋市立西原小学校

1 正しいしせいや正しいえんぴつのにぎり方について

- じぶんのかつどうが おわったときは、えんぴつをおいて手はふとももの上におきます。
- 先生が「しせいを正しくしなさい。」と言ったときにもそうします。
- えんぴつは正しいにぎり方でもちます。



おやゆび・ひとさしゆび・なかゆび
でささえましょう。

2 はっぴょうのしかたについて

- 手をあげるときには、手のひらが見えるようにして、うではまっすぐにあげます。
- 名まえをよばれたら、しっかりへんじをします。きょうしつの中（友だちのたくさんいるほう）をむいて はっぴょうします。
- はっぴょうするときには、つくえのよこ（つうろがわ）に立ちます。いすは そのままにします。
- はっぴょうするときには、じぶんのかんがえを言ってから、りゆうを言います。
- はっぴょうするときには、さいごまではっきりと言います。

3 話のききかたについて

- 話す人のほうに、体をむけて さいごまでききます。

4 ノートの取り方について

- 下じきを使います。
- ノートに、ページや日づけなどをかきます。
- がくしゅうかだいは えんぴつ、めあては青、まとめは赤をつかってかこみます。
- じょうぎをつかって、線を引いたり、かこんだりします。
- 習ったかん字をつかって書きます。

5 つくえの上のせいりについて

- つくえの上を 下のようにせいりします。



きょうかしょは つくえの左がわにおきます。

じゅぎょうで使うひっきょうぐは、つくえの上の方におきます。
(えんぴつ、赤・青えんぴつ、じょうぎ、けしゴム)

ノートは つくえの右がわにおきます。

ふでばこには、えんぴつ5本いじょう、赤・青えんぴつ、けしゴム、じょうぎ、ネームペンを入れます。

- ふでばこは、ひき出しに入れます。
- 左ききの人は、きょうかしょとノートがはんたいになります。

6 いすのせいりについて

- せきをはなれるときは、いすをつくえの中に きちんと入れます。

7 ふでばこの中身について

- えんぴつ5～6本（家でとがす）、赤・青えんぴつ、けしゴム、じょうぎ、ネームペン（フェルトペン）を入れます。それいがいのものは、先生から言われたらもってきます。